



図3：1996年4月の我が国（八方）における各地域からのオゾンの影響。
 ☒ （上から全体合計、ヨーロッパ、北米、東アジア、日本局地からの寄与濃度）
 ☒ 対流圏上層でヨーロッパ及び北米の影響が多いことが分かる。